

令和二年度 公募□期入学試験 (令和元年11月16日)

「国語総合」

戸田中央看護専門学校

一、次の文章は、台湾に生まれ、三歳の時に家族と東京に引っ越し、台湾語混じりの中国語を話す両親のもとで育った作家のエッセイである。読んで、あとの設問に答えなさい。

国語の長文問題は、
著作権の関係により公開できません。

(温又柔『台湾生まれ 日本語育ち』白水社 より 一部改)

問一、傍線部(あ)く(お)のカタカナを漢字に直しなさい。

【記述式解答】

- (あ) テイシユク (い) キオク (う) セマ(って) (え) カンゲイ
(お) フトコロ

問二、傍線部(ア)く(エ)の漢字の読みをひらがなで記しなさい。

【記述式解答】

- (ア) 割譲 (イ) 巧(み) (ウ) 眼前 (エ) 不均衡

問三、空欄□に入ることばとしてもっとも適当なものを、次の1く4から選びなさい。

【解答番号1】

- 1、探求心 2、競争心 3、愛国心 4、忠誠心

問四、傍線部（A）「台湾人は、日本人になる必要はなくなった。いや、むしろ、台湾人は日本人ではないと突きつけられることになった」とあるが、これはどのようなことを意味しているか。もつとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。

【解答番号2】

- 1、日本による長期間の支配から解放された台湾人は、自由の意味をかみしめるとともに、本来の中国人としてのアイデンティティを取り戻した。
- 2、日本による日本民族化政策が盛んだったときも、その後、日本から切り離されて日本人でなくなる時にも、台湾人の意志とは無関係の突然の転換だった。
- 3、長期にわたって日本民族化させるための皇民化教育がなされたが、うわべの教育によって台湾人のアイデンティティが本当に変容したわけではなかった。
- 4、体制が突如として転換したときに、当時の台湾人がどう感じ、どう行動したかは、一言では語るができないほど多様であった。

問五、傍線部（B）「そんなふうに日本人ではなくなったあとも、日本語は祖父母の中に沁みこんだままだったのだ」とあるが、どういうことか。もつとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。

【解答番号3】

- 1、言葉をその都度の相手によって使い分ける能力を身につけるには、年齢が高すぎた。
- 2、支配者が変わると同時に言語を切り替える者は不誠実だと見なされた。
- 3、基本的な感性と思考を梓つけた日本語は、大人になっても内面に残り続けた。
- 4、日本人として育ったために、支配体制の変わった後も日本語を愛してやまなかった。

問六、傍線部（C）「子どもたちは学校に通うようになると新しい「国語」を叩きこまれる」とあるが、この場合の「国語」は何を指すか。もつとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。

【解答番号4】

- 1、公用語
- 2、日本語
- 3、中国語
- 4、台湾語

問七、空欄 に入ることばとしてもつとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。

【解答番号5】

- 1、愛おしむ
- 2、学ぶ
- 3、頼りにする
- 4、褒める

問八、傍線部(D)「私が母を傷つけたように」とあるが、この説明としてもっとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。

【解答番号6】

- 1、わたしが台湾人である母が日本語を使うことに苛立ったように
- 2、わたしが故郷を捨てて日本に移住した母を許せなかったように
- 3、わたしが新しい言語環境への適応を拒む母を軽蔑したように
- 4、わたしが正しい日本語を使えない母にもどかしさと怒りを感じたように

問九、傍線部(E)「想像するだけで胸が締めつけられる」とあるが、この説明としてもっとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。

【解答番号7】

- 1、母に無理解だったことを深く後悔しているわたしには、それと同じ関係が母と祖母の間にあつたと想像するのは辛いことである。
- 2、わたしに対しては優しい母だが、その母がかつて誰かを傷つけてきたのなら、わたしにとってもつらいことである。
- 3、異郷で暮らす外国人のコトバが下手だからといって、それを嘲笑するのは残酷なことである。
- 4、「かわいい」という言葉は誤解されやすく、軽蔑したり嘲笑したりする意味を持つてしまう場合もある。

問十、空欄 ㊦ に入ることばとしてもっとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。

【解答番号8】

- 1、誇らしく
- 2、心地よく
- 3、面倒くさく
- 4、うしろめたく

問十一、傍線部(F)「わたしは、祖母との間で自分に日本語を禁じることを諦めた」とあるが、この理由としてもっとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。

【解答番号9】

- 1、祖母は台湾語よりも日本語の方がうまかったから
- 2、祖母の日本語はわたしが学校で学んだ現代の日本語にはない気品があったから
- 3、祖母の日本語には、どのような歴史であれ、祖母の生きた時代の歴史が刻まれていたから
- 4、祖母は日本語を使うことによって日本に移住した母やわたしを許していたのだから

問十二、傍線部（G）「どう思ったのだろう」（H）「どう感じていたのだろう」とあるが、ここから読み取れる筆者の思いとしてもっとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。

【解答番号10】

- 1、歴史が大きく転換した時代の中に生きていた個人々の生について思いめぐらすとともに、異なる時代を生きた他者の生をたやすく理解してしまうことについては慎重であろうとしている。
- 2、日本統治下の時代からすでに七〇年が過ぎており、祖母の世代の歴史経験はあまりに遠く、その思いを理解することは断念せざるをえないと考えている。
- 3、親しみと愛によって強く結びついている家族であっても、完全に理解することなどできないという点では他人と変わらないと考えている。
- 4、わたしにとって祖母と母との関係にはうかがい知れない部分があり、その真実を知ることについては躊躇せざるをえないと感じている。

二、次の文章を読んで、あとの設問に答えなさい。

（養老孟司『からだを読む』ちくま新書 より）

空欄へ a ～ ～ ～ d ～ に入ることばとしてもっとも適当なものを、次の1～4からそれぞれ選びなさい。

へ a ～ 1、そして 2、ゆえに 3、たとえば 4、だから 【解答番号11】

へ b ～ 1、なぜなら 2、あるいは 3、しかし 4、したがって 【解答番号12】

へ c ～ 1、ただし 2、すなわち 3、ゆえに 4、ところが 【解答番号13】

へ d ～ 1、ともあれ 2、他方 3、だから 4、むしろ 【解答番号14】

三、次の空欄「 」に入る漢字としてもつとも適当なものを、1～4からそれぞれ選びなさい。

【解答番号15～19】

- 15 社長の座を虎視「 」々と狙っている。
- 1、端 2、眈 3、嘆 4、綻
- 16 「 」より育ちとはよく言ったものだ。
- 1、学 2、家 3、姓 4、氏
- 17 建前ではなく「 」を開いて本音で話し合いました。
- 1、胸 2、腹 3、襟 4、衣
- 18 取り付く「 」もない態度をとられてショックをうけた。
- 1、島 2、暇 3、隙 4、岩
- 19 あの人は何回も「 」場をくぐってきた強者だ。
- 1、火事 2、土壇 3、修羅 4、正念

四、次のことばの意味としてもつとも適当なものを、1～4からそれぞれ選びなさい。

【解答番号20～22】

- 20 拍車をかける
- 1、出来事が最盛期を迎える
- 2、事柄の成就に向けて力を添える
- 3、物事が脇道に逸れるのを防ぐ
- 4、時代の流れに便乗する

- 21 寓話
- 1、古くから伝えられたおとぎ話
- 2、ほとんどの国民が知っている歴史物語
- 3、教訓や風刺を含んだたとえ話
- 4、民衆の間に伝承されてきた昔ばなし

- 22 同根
- 1、親子のような関係
- 2、夫婦のような関係
- 3、君臣のような関係
- 4、兄弟のような関係

五、次の23・24の二つのことばの関係と同じ関係になる組み合わせとしてもっとも適当なものを、
1～4からそれぞれ選びなさい。

【解答番号 23・24】

23 会社―小社

1、銀行―弊行

2、学校―本校

3、貴宅―拙宅

4、佳作―粗品

24 正常―異常

1、自国―祖国

2、干渉―放任

3、合成―画一

4、架空―現実